

ビール類の販売動向（2021年3月分）

首題の件につき、下記の通りご連絡申し上げます。
 なお、本メモの表示数の算出根拠は「販売数量」で、「課税移出数量」ではありません。
 また、表示ケース数は大びん換算です。
 よろしくお取り計らいいただきますよう、お願い申し上げます。

記

- ビール・発泡酒・新ジャンル合計は前年比99%でした。
 - ・ビールカテゴリー缶商品の実績が引き続き好調に推移し、全体の数字を牽引しました。1-3月累計でも前年実績を大幅に上回り、全体に寄与しています。
 - ・業務用商品では、びん商品が前年実績を上回りました。
- ビールカテゴリーは前年比106%でした。
 - ・缶商品の好調に加え、びん商品が前年実績を上回り、ビールカテゴリーは20年10月以来の前年実績越えとなりました。
 - ・黒ラベル単体缶商品は、引き続き好調に推移し、前年実績を大幅に上回りました。1-3月累計でも前年実績を大幅に上回っており、昨年の酒税税率改正以降、6ヶ月連続で前年実績を上回っています。
 - ・エビスブランド缶商品はリニューアル発売したことで缶商品が好調に推移し、前年実績を大幅に上回り、エビス単体缶商品も前年実績を上回りました。
- 新ジャンルカテゴリーは前年比89%でした。
 - ・麦とホップが前年実績を下回ったものの、GOLD STARが好調に推移しています。

<カテゴリー別販売状況>

	3月単月	累計
	前年比	前年比
ビール	106	89
発泡酒	98	96
新ジャンル	89	89
ビール類 合計	99	89

(単位:%)

<ブランド別販売状況>

	3月単月		累計	
	本年函数	前年比	本年函数	前年比
黒ラベルブランド計	109	93	252	78
※黒ラベル単体	-	104	-	81
エビスブランド計	57	127	109	96
※エビス単体	-	100	-	87
GOLD STAR	46	104	141	103
麦とホップブランド計	44	79	131	79
※麦とホップ単体	-	78	-	86

(単位:万ケース、%)